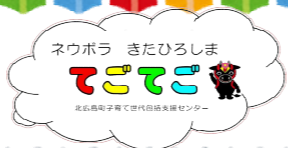


てでてごふれあいニュース6月号



久しぶりの異動で赤ちゃんを抱っこさせてもらう機会をいただき、癒されている今日この頃。自分が子育てしているとき、「かわいい」と感じる余裕がどれだけあったらと、ふと思ひ出します。毎日初めてなことばかりで必死だったなあ、きっと顔もひきつっていただろうな〜。こんな私ですが、みなさんが安心して子育てできるよう、役立つ情報発信していくために日々研鑽していきます。

ましん 麻疹（はしか）感染拡大しています！

症状	38～39℃発熱や咳や鼻水、結膜炎等の風邪症状と口腔内の白い斑点（コプリック班）が現れ、その後40℃前後の高熱と全身に発疹が現れます。
感染経路	「空気感染（ウイルスが長時間空気中に浮遊し、その空間にいる免疫のない人に感染する）」 「接触感染（ウイルスがついた手や消毒不足の箇所を介して感染する）」 「飛沫感染（咳やくしゃみで飛び散ったウイルス等を吸うことで感染する）」で感染します。 麻疹ウイルスは感染力が非常に強く、発症の1日前から解熱後3日ほどは感染力があり、ヒトからヒトへの感染の場合、患者1人が免疫のない12～14人に感染させる力があります。
重篤な合併症	乳幼児が重症化しやすい肺炎、発症頻度が高い中耳炎、約1,000人に1人が発症する脳炎、1歳未満の感染で発症率が高く感染数年後に発症する脳炎SSPE（亜急性硬化性全脳炎）、栄養状態が悪い場合に特に多い角膜炎・失明等があり、軽視できません。
予防	MRワクチン（ましん・風しん混合）の2回接種で、95%以上の人が免疫を獲得できます。1歳（第1期）と就学前1年間（年長児・第2期）の2回が定期接種（公費補助）の対象です。対象の方は接種してください。

特例対応の紹介

MRワクチンのワクチン確保が難しかった令和6年度に第1期の対象者（令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれの方）及び令和6年度に第2期の対象者（5歳以上7歳未満に年長児の年だった方）は特例対応で令和9年3月31日までMRワクチン接種を公費で接種可能です。

MRワクチンだけでなく、お子さんのワクチン接種状況や接種スケジュールなど、予防接種に関することは、こども家庭課 子育て支援係 72-7350 にお気軽にご相談ください。

大人も受けよう、健康診断！

北広島町の集団健診では、18～39歳の町民ならご加入の医療保険にかかわらず、基本健診が無料で受診できます。基本健診だけなら概ね1時間程度です。集団健診では託児もありますよ。

基本健診でなにがわかるの？

問診、検尿、血圧測定、診察、身体計測（身長・体重・腹囲）
血液検査（血糖・脂質・肝機能・腎機能・貧血）
※医師が必要と認めた場合に心電図・眼底検査を実施

若い女性の貧血、増えています！！この機会に、チェックしましょう

申し込みは専用電話、Web（24時間対応）、役場窓口にて受付しています。
年齢や性別によって受診できる健診・検診が異なります。日程、内容については、健診ガイドブックをご覧ください。町民保健課 72-7353 へお問い合わせください。



雨の日や暑い日に 読書のすすめ

雨の日や暑すぎる日はおうち時間が増えますよね。北広島町には大朝地域に北広島町図書館 本館、各地域づくりセンターに図書コーナーが設置されています。この機会に、図書館、図書スペースを利用してみませんか？

こどもも小さいし、本を破ったり、かじったり、落書きしてしまったら・・・心配で利用に不安があります・・・

図書館利用についてや注意点について、図書館司書の方に聞いてみました。

図書館に所蔵されている本のほとんどは、表紙を透明なフィルムで保護しているのでもっともさっとふき取ることが可能です（中のページは濡れますが・・・）。また、こどもさん向けの絵本は厚紙でつくられたものも多く、ちょっとの力で破れることはありません。ぜひ色々な絵本をお子さんへ見せてあげてください。

こんな時は図書館へ相談を！

- ページを破った、落書きをしてしまった→テープ等で補修したりせずそのままの状態でも図書館へ持参し相談を
 - 本を濡らしてしまった→濡れたページにティッシュをはさんで早めに図書館へ持参し相談を
- ※状態によっては弁償（代替品の購入等）をお願いすることもあります

おすすめの絵本紹介

●手を使って楽しむ絵本 『おててをぼん』

（ささがわ いさむ 作/天明 幸子 絵/Gakken）

ページに描かれた点線と同じように手を置くと、

あっというまにかたつむり！

お子さんと一緒に“おてて”を

使って遊びましょう。厚紙加工で

角はまあまく、小さなお子さんに

も優しい作りの絵本です。（豊平所蔵）



●すいかのたねはどこいった？『すいかのたね』

（押本 達希 作/ブロンズ新社）

ありの行進や視力検査、標識などさまざまな場面に

かくれている「すいかのたね」

を探してみましょ。

おともも一瞬分らなくなる

イラストが次々出てきます。

（本館所蔵）



歯と口のおはなし

歯科保健センター 歯科衛生士から

6月4日から6月10日は「歯と口の健康週間」です。「歯と口の健康週間」とは、「歯の病気の予防や、歯の健康を保つためのケアを習慣化しよう！」という健康週間です。今年度の標語は、「歯みがきは 体を守る 最前線」です。乳幼児期は、生涯を通じて歯の健康を守るため、正しい歯みがきの仕方や食習慣など基本的なことを身につける時期です。乳歯の健康を保つことは、永久歯やあごの発育だけではなく、体の成長にも大きく影響します。



子どもの歯の健康を守るポイント

1. おやつ

時間と量を決め、歯にくっつきにくいお菓子を選びましょう！



2. 正しい歯みがき

食後と寝る前に歯を磨きましょう。仕上げ磨きも忘れずに！



3. 家族みんなで定期健診

かかりつけ歯科医院での定期検診を家族みんなで受けましょう。また、検診時にフッ素塗布をすることで、歯質が強化されむし歯予防に効果的です。

